

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	社会人寿命延伸クラブ
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人 ハッピーライフ・サポート 090-1611-9945
事業区分	(8) その他地位子の元気を生み出す地域づくりに資する事業 (1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	917,571 円 (うち支援金: 734,000 円)

事業内容

- (1) 心身共に健康で生きがいを感じ充実した毎日を送る環境を自ら創るリーダーの養成。
- (2) 家の中に閉じこもりがちの高齢者を、働くのもよし、ボランティア活動をするのもよし、趣味に生きるのをよし、いくつになっても地域で活躍し貢献できる人材を養成する。
- (3) 6月から3月迄毎月2回、合計20回、セミナーの実践+マグネット吹き矢での運動、いきいき体操、の実践。



【マグネット吹き矢講習】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- (1) 長い人生を生き抜いてきた、地元の人生の達人に講演していただき、お互いに勉強でき、リーダーの養成が出来た。
- (2) 人に尽くす喜びを、セミナーを通して実感し、仲間づくり、相互扶助の考え方を学んだ。
- (3) 何かのきっかけがあれば、人は変わることが今回のセミナーで実践でき、出席者の今後生活に生きがいを与えることが出来た。

【目標・ねらい】

- ① 地域で活躍するリーダー養成
- ② 健康長寿の実践、啓蒙活動
- ③ 生涯学習の実践で社会貢献
- ④ ボランティアの実践を通して人生の楽しみ方を学ぶ

※自己評価 【 A 】

【理由】

計画通り良く20回のセミナーを開催し、地域活動リーダーを20名養成したことは目的を果たした。

今後の取り組み

この成果を生かして3年計画でリーダーのネットワークを構築し、諏訪地域の健康長寿に取り組み、日本一の長寿の郷にする。

リーダーの養成は簡単ではないが、すべての組織、団体はリーダーによって決まるので、今後とも努力をし、地域貢献をしていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある